

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 武蔵の里

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 12 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	重度化した入居者様に対し、現状では協力医療機関での終末期を前提とした対応を行い、医療面の不備を補っている。ホームでの看取りを希望された場合、職員配置等現状では難しい。	ご家族様、ご本人一人ひとりの希望に沿った終末期を実現するために、ホームに必要なことは何か具体化する。	外部研修、施設見学等他事業所がどのような対応を行っているか、具体的な事例を学ぶ。	6ヶ月
2	35	災害対策について防火以外での地域との協力体制がまだまだ十分とは言えず、ホームを災害時の救援拠点にするためには法人全体で検討する必要がある。	災害時の地域との連携についてホームを救護拠点とする場合の食糧をはじめとする物資の備蓄とロスの無い管理方法を具体化する。	災害時の地域との協力体制について、地域と懇談をもつ。 すでに同様の取り組みを行っている施設等から情報を収集し、ホームで実現可能な計画を立ててみる。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。